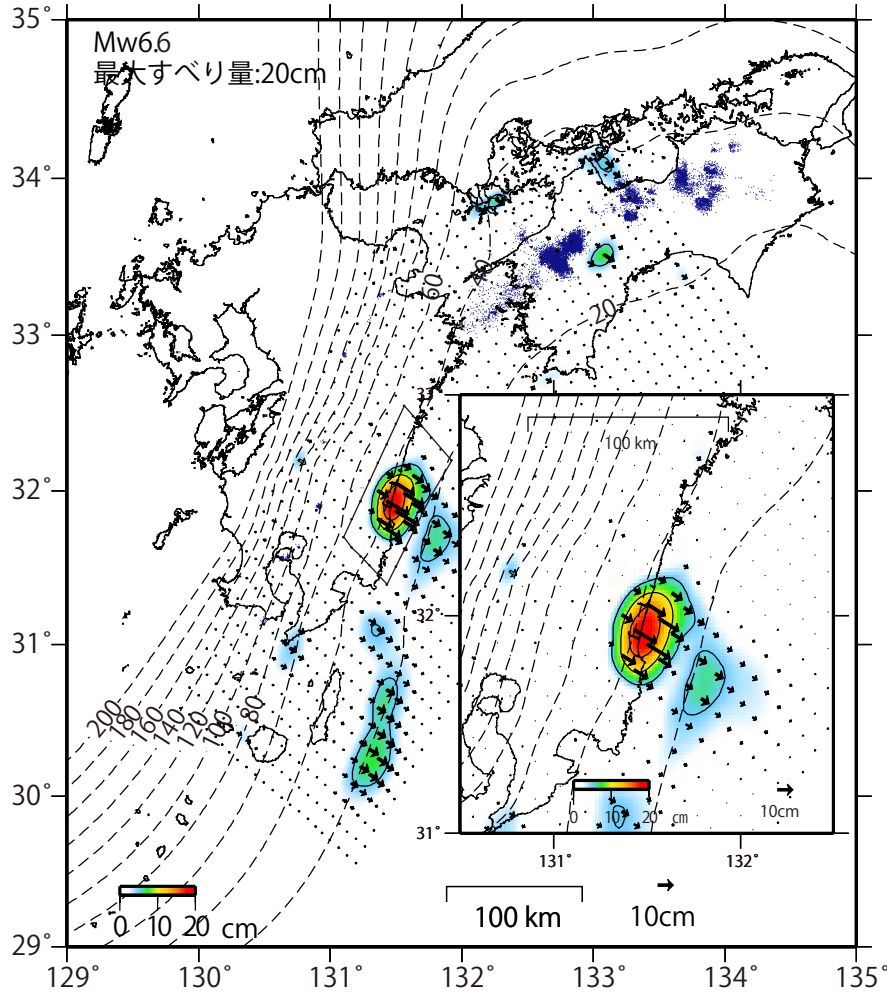


GNSSデータから推定された日向灘南部の長期的ゆっくりすべり (暫定)

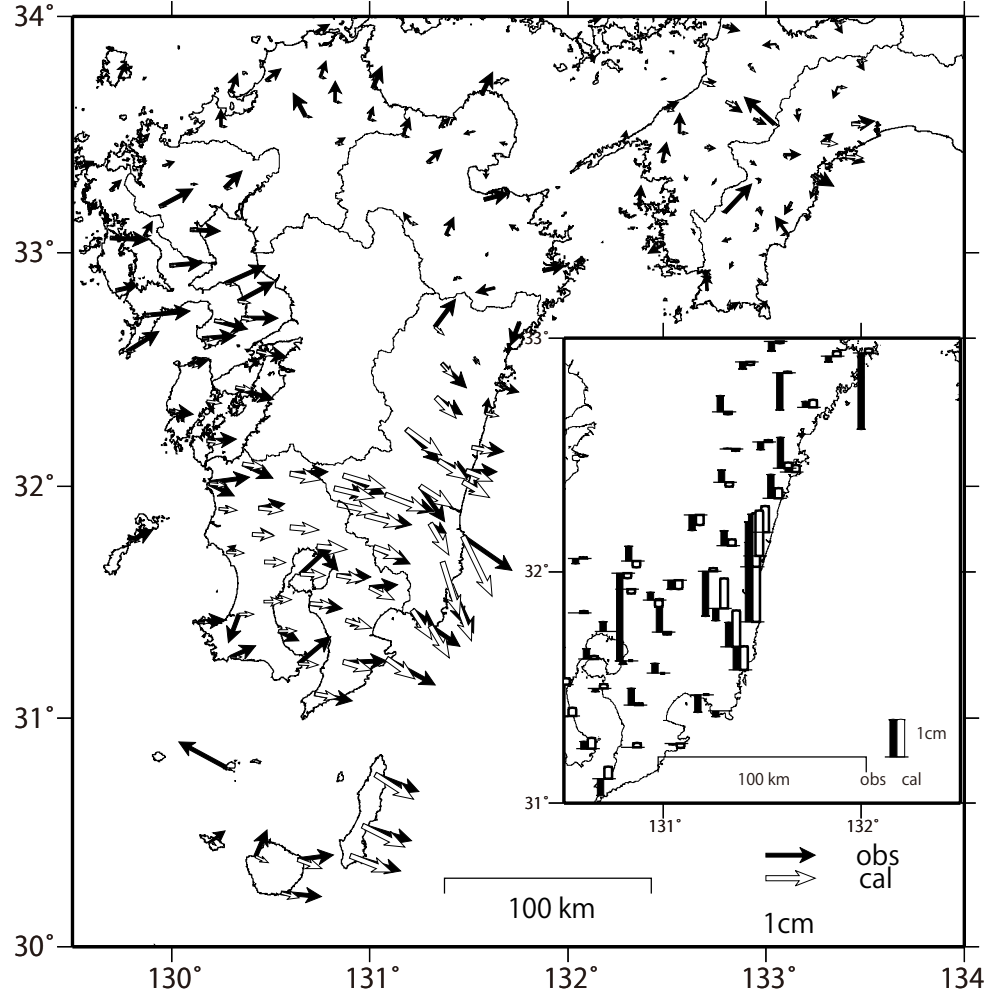
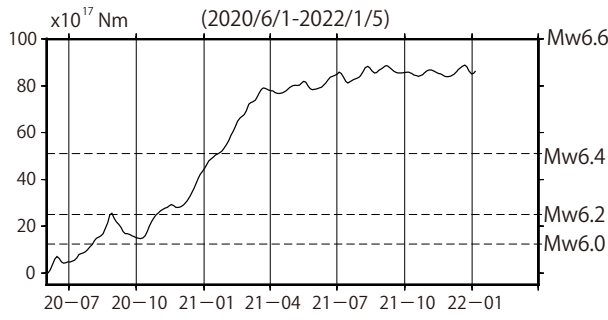
推定すべり分布
(2020/6/1-2022/1/5)

観測値 (黒) と計算値 (白) の比較
(2020/6/1-2022/1/5)



Mw及び最大すべり量はプレート面に沿って評価した値を記載。
すべり量 (カラー) 及びすべりベクトルは水平面に投影したものを示す。
推定したすべり量が標準偏差 (σ) の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

モーメント時系列 (試算)



使用データ: GEONETによる日々の座標値 (F5解、R5解)
F5解(2020/1/1-2021/12/25)+R5解(2021/12/26-2022/1/5)
※電子基準点の保守等による変動は補正済み
※平成28年(2016年)熊本地震の余効変動等が顕著に見られる観測点は除外している。
トレンド期間: 2012/1/1-2013/3/1 (年周・半年周成分は補正なし)
モーメント計算範囲: 左図の黒枠内側
観測値: 3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化した値
黒破線: フィリピン海プレート上面の等深線 (Hirose et al., 2008)
すべり方向: プレートの沈み込み方向に拘束
青丸: 低周波地震 (気象庁一元化震源) (期間: 2020/6/1-2022/1/5)
固定局: 三隅